

# 講義・演習概要 (シラバス)

## 第3部課程第104期 (平成25年7月2日~25日)

課 目 名	コミュニケーションの理論と実践
時 限 数	2時限
担 当 講 師	(株)話し方研究所代表取締役会長 福田 健 <プロフィール> 中央大学法学部卒業 1967年 言論科学振興協会の話し方運動に参加 講師、指導部長、理事を歴任 1983年 (株)話し方研究所 所長 2004年 (株)話し方研究所 会長に就任
ね ら い	管理職は行政組織の中にあつて、マネジメントをより効果的に推進していく役割を担っている。組織内部にあつて部門の長として部下の意欲、能力の向上を図ると共に、他部門との調整にあたり、外部に対しては組織を代表する者として、住民の信頼と協力を獲得するための働きかけが必要となる。 このような役割をはたす上で、管理者にはすぐれたコミュニケーションスキルが求められる。とかく日常業務の中に埋没しがちなコミュニケーションの原理・原則をあらためて見直し、コミュニケーションの実践につながる「話し方」「聞き方」の技法を学ぶ。
講 義 概 要	上記「ねらい」のもとに、効果的なコミュニケーションのとり方を、原則をふまえつつ、実践的な方法を中心に、具体的に説き明かす。 1. いま、なぜコミュニケーションか —コミュニケーションにおける「相手」の存在が変わってきた ◇相手から「聞き手」へ ◇一人ひとりが異なる相手 ◇相手との関係 — 3つの条件 2. コミュニケーション機能論 ◇目的と機能 ◇親交の確立と情報の伝達 ◇機能の複合 3. 聞く能力を伸ばす ◇聞く力がコミュニケーションを支える ◇聞くことの目的 — ①発信を促す ②内容を正確に聞く ③共感して聞く 総括
受講上の注意	なし
使用教材	講義レジメ (その他、参考資料配付予定) 福田 健 著『人生は「聞く力」で9割変わる』(経済界新書)
効果測定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし